

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】 第 3 部門第 2 区分

【発行日】 平成 18 年 5 月 18 日 (2006.5.18)

【公表番号】 特表 2005-526808 (P2005-526808A)

【公表日】 平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【年通号数】 公開・登録公報 2005-035

【出願番号】 特願 2003-579830 (P2003-579830)

【国際特許分類】

C 0 7 D 265/30 (2006.01)

A 6 1 K 31/5375 (2006.01)

A 6 1 P 11/06 (2006.01)

A 6 1 P 27/16 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 37/08 (2006.01)

【F I】

C 0 7 D 265/30

A 6 1 K 31/5375

A 6 1 P 11/06

A 6 1 P 27/16

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 37/08

C 0 7 M 7:00

【手続補正書】

【提出日】 平成 18 年 3 月 24 日 (2006.3.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

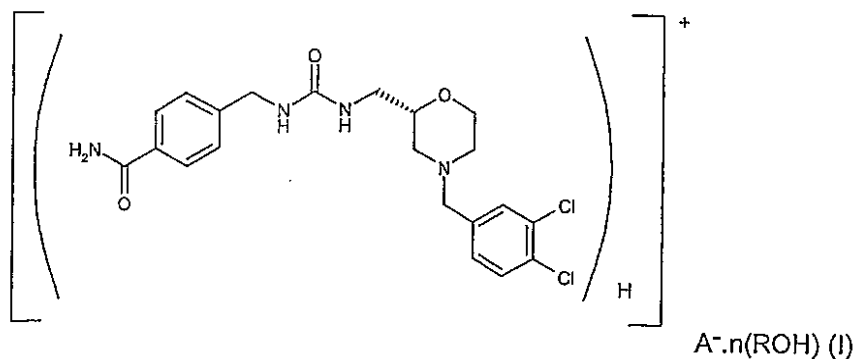
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I) の化合物。

【化 1】



(ここで、A⁻ はベンゼンスルホネート (ベシレート) アニオンを示し；
R は H または C₁₋₆ アルキルを示し；かつ
n は 0.8 ~ 2.2 の数である)

【請求項 2】

RがHを示す請求項1記載の式(I)の化合物。

【請求項3】

nが1.1～2.1の数を示す請求項1または2記載の式(I)の化合物。

【請求項4】

nが約2である請求項1～3のいずれか1項記載の式(I)の化合物。

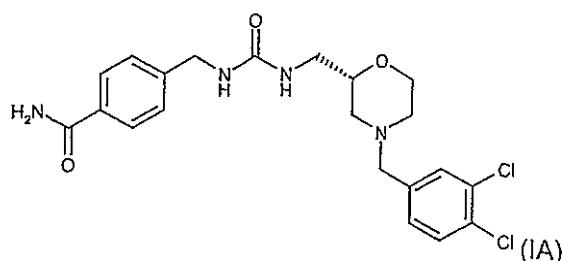
【請求項5】

4-({[({(2S)-4-(3,4-ジクロロベンジル)モルホリン-2-イル]メチル}アミノ)カルボニル]アミノ}メチル)ベンズアミドベンゼンスルホネート2水和物である請求項1～4のいずれか1項記載の化合物。

【請求項6】

式(IA)の化合物：

【化2】



と、バシレートアニオン源および適当なC₁₋₆アルカノールおよび水との反応を含む請求項1記載の式(I)の化合物の製造方法。

【請求項7】

特に炎症状態、例えば喘息または鼻炎を有する患者の治療において治療剤として使用するための請求項1記載の式(I)の化合物。

【請求項8】

炎症状態、例えば喘息または鼻炎の治療のための医薬の製造のための請求項1記載の式(I)の化合物の使用。

【請求項9】

炎症状態、例えば喘息または鼻炎に罹患しているかまたは罹患し易い非ヒト動物被験体の治療方法であって、該非ヒト動物被験体に有効量の請求項1記載の式(I)の化合物を投与することを含む方法。

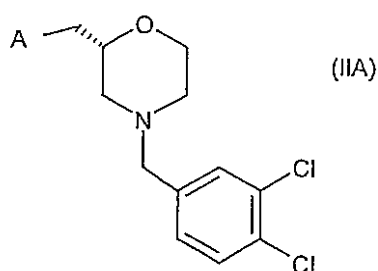
【請求項10】

任意的に1種以上の生理学的に許容される希釈剤または担体とともに請求項1記載の式(I)の化合物を含む医薬組成物。

【請求項11】

式(IIA)の化合物。

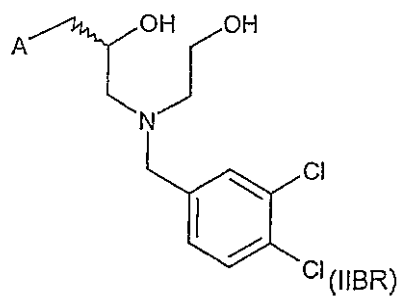
【化3】



【請求項12】

式(IIBR)の化合物。

【化 4】



【請求項 13】

式 (IIB) の化合物。

【化 5】

